

# 仕合わせの和



第178号

H. 29. 1. 1

(毎月1日発行)



## 新年所感

住職 谷川寛俊

新年明けましておめでとう御座います。本年も、ご愛読下さいませよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は、(丙申)へいしん・ひのえ・さる年)で、チェンジの時代と言われ改革の勢力や動きが伸びてきて変化していく年だと言われました。まさにその通りであったように思います。6月には英国でもEU(欧州連合)からの離脱が残留かの国民投票が行われ、離脱が決まって世界中を驚かせました。

世界平和やヨーロッパの発展を目指してきたEUにとっても、また世界にとっても、大きな衝撃でありました。また、アメリカの大統領選は、大方の予想に反して、ドナルド・トランプ氏が当選しました。トランプ氏は米国のチェンジを訴え過激な発言をし、大衆不満層の支持を拡大したとも言われています。アメリカ大統領の政策いかんによっては、日本が大きな影響を受けることは否めないのではないかと思います。また、天災は忘れた頃にやってくるという格言があるが、5年前の東日本大震災からの復興もまだまだ途上であるにもかかわらず、震度7の熊本地震に見舞われ大変な被害に遭いました。これは加藤清正公以来の大震災と言われています。地球にも大きなチェンジが起きているのではないかと考えさせられます。

「仕合わせの和」  
と打ち込んで頂ければ、ホームページにつながります。  
編集・発行  
玉蓮山 真成寺  
編集部 谷川久仁子  
TEL・FAX 0765-22-2268  
携帯 080-3744-2523  
こちらの番号でもお寺につながります。

今年は丁酉(ひのと・とり)年であり、維持しようとする動きに対抗して、新しい動きが盛んになる年と言われています。また、真成寺にとっても大きな節目の年を迎えています。本年十一月三日には、真成寺開創五百年の大祭を催します。チェンジの時代であればこそ、釈尊が法華経(仏教)を説き示し、それを日蓮聖人がお弘めになる為に、ご誕生なされ、命をかけて「立正安国」の信仰を私達に授けられました。私達は二陣、三陣と続かなければなりません。続きたいと思いません。その為にも、檀信徒の皆様方の絶大なる御協力を伏してお願ひ申し上げます。

